

安全・適正委員会からのお知らせ No.76

就業中の虫刺されに注意！

気温が上がると害虫やさまざまな虫が発生しやすくなります。夏から秋にかけて、屋外でお仕事をしている方が蜂に刺される事故が県下で立て続けに起こっています。蜂刺されは最悪の場合、死につながりかねません。秋はスズメバチの活動が活発になるため、特に注意が必要です。名古屋市シルバーでは、蜂のほか、就業場所に毛虫がいることに気づかず刺されてしまったという事故が起こっています。



スズメバチから身を守るために

特に攻撃的になるのは8月～10月

秋口は繁殖の時期でもあるため、非常に狂暴になっています。巣に近づくだけでも攻撃される危険性があります。

就業前に巣がないか必ず確認

この時期のスズメバチの巣は、ほぼ球形で縞模様ができるのが特徴です。軒下や樹上、生垣の中など、さまざまな場所に巣が作られます。

就業中にスズメバチの巣を発見したらただちに就業を中止し、発注者と相談して専門の業者等に駆除してもらうようにしましょう。

もしも刺されてしまったら

すぐにその場を離れ、傷口をよく洗い流すなどの応急処置をして、病院へ行きましょう。症状がひどく自力で通院できない場合は周囲の人に救急車を呼んでもらって下さい。

※ アシナガバチはスズメバチに比べると攻撃性は強くありませんが、巣に刺激を与えると攻撃してくることがありますので、就業前の確認が大切です。



暑い日が続いた今年の夏もまもなく終わりますが、まだ油断はできません。引き続き「新しい生活様式」を送りながら、熱中症に気をつけてお過ごしください。

「思い込み 一番怖い その気持ち」

安全標語（令和5年～7年） 最優秀賞 東部支部 高倉 次男会員

参考文献

愛知県ホームページ

「高齢者の交通事故防止 交通事故防止リーフレットをご活用ください 高齢者交通事故防止リーフレット」
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenmin-anzen/jikoboushi-leaflets.html>



反射材を身に付けましょう！

◆反射材を身に付けると…

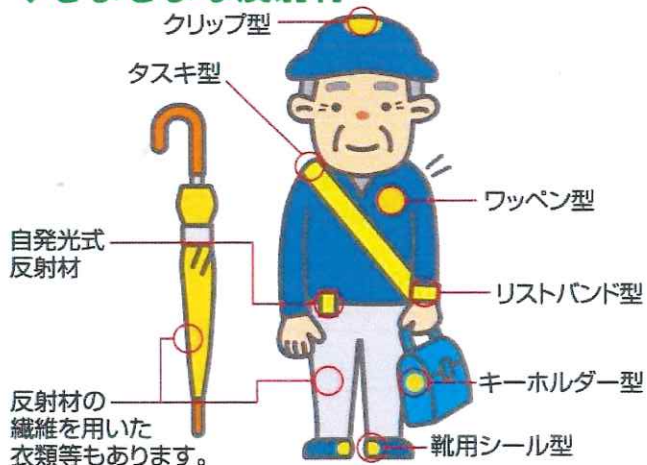
反射材が車両のライトに反射し、ドライバーから歩行者や自転車を早く見つけることができ、交通事故からあなたの身を守ります。



※この結果はJPマークの付いた製品によるもので、面積2.5cm²かつ反射性能117mcd/lux以上の反射材を使用しています。
(一般社団法人 日本反射材普及協会 ホームページから引用)

夜間、**反射材**を身に付けている場合は、黒っぽい服装の場合と比べると**約2倍**の距離にいる車から確認することができます。

◆さまざまな反射材



手首に巻くリストバンドや肩にかけるタスキの他にも、様々な反射材製品が作られています。好みに合わせて反射材を選び、積極的に身に付けるようにしましょう。
なお、反射材は足や腕など動きのある場所に付けるとより効果的です。

交通事故防止の「まみむめも」

ま 待つ

道路を横断するときは、**安全が十分に確認できるまで待ち**ましょう。

み 見る

顔だけではなく**確認する方向へ身体ごと向けて安全を確認**しましょう。

む 無理しない

加齢に伴う身体機能の変化を正しく認識し、遠くても横断歩道を利用する等の安全行動をとりましょう。

め 目立つ

ドライバーから目立ちやすい**明るい色の服装**や、**反射材**を着用しましょう。

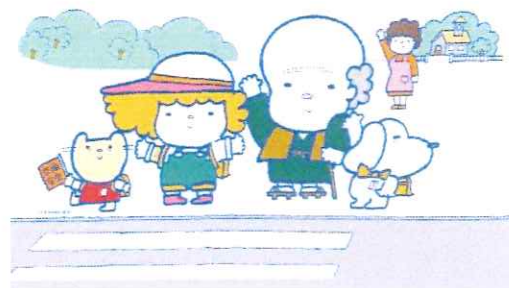
も もしかして!?

歩行中・自転車乗用中でも、漫然と行動するのではなく、常に**危険を予測**して行動しましょう。

交通事故は他人事と
思っていませんか？

高齢者の

交通事故を防止するために



ストップ・ザ
交通事故 高めようモラル
守ろうルール

